

第4章 箕面駅周辺地区の問題点・課題（総括）

1. 地区の共通の問題点・課題

本事業の対象地区である箕面駅周辺地区は、近年の少子高齢化をはじめとする社会・経済状況の著しい変化を背景に、公共施設を中心とする周辺施設の老朽化、商業の衰退等の課題が顕在化し、賑わいが失われつつある。

特に、みのおサンプラザをはじめ、地区内の多くの公共施設が、昭和50年代の駅前再開発事業を契機に整備されたものであり、構造や設備面での老朽化が著しく、社会状況の変化に伴い利便性も低下している。

そのような中で箕面駅周辺地区は、中心市街地活性化の重点整備地区に位置づけられており、各施設の更新だけでなく、それぞれを一体的な面的整備の視点で、相乗効果の創出など活性化に可能な限り貢献することを目指していくことが喫緊の課題である。

【公共施設の問題点】

- ・広域交流の結節点として、視覚的、機能的に相応しい状態ではない。
- ・機能、動線の面で利便性が悪い。
- ・設備、構造の面で老朽化が進んでいる。



【共通の課題】

- ・公共施設を中心とする駅周辺の施設については、「箕面の玄関口」に相応しい役割と魅力を備え、利便性、機能性が高く、また、景観的（立地）にも配慮した施設として、機能、設備、外観などの改修が必要。
- ・中心市街地・商業地として、地域の商業活動と相まった回遊性を効果的に生み出し、地区の活性化に繋げる空間のあり方についても検討が必要。



【上位・関連計画などから見た問題点】

個々の施設の設備や工作物の改修整備だけでなく、中心市街地活性化の重点整備地区という位置づけの中で、それぞれを一体的な面的整備の視点で、相乗効果の創出など活性化に可能な限り貢献することをめざす必要がある。

2. 主な検討対象施設の問題点・課題（総括）

【駅前広場及びアーケードに関する問題点・課題】

【駅前広場整備に関する主な課題】

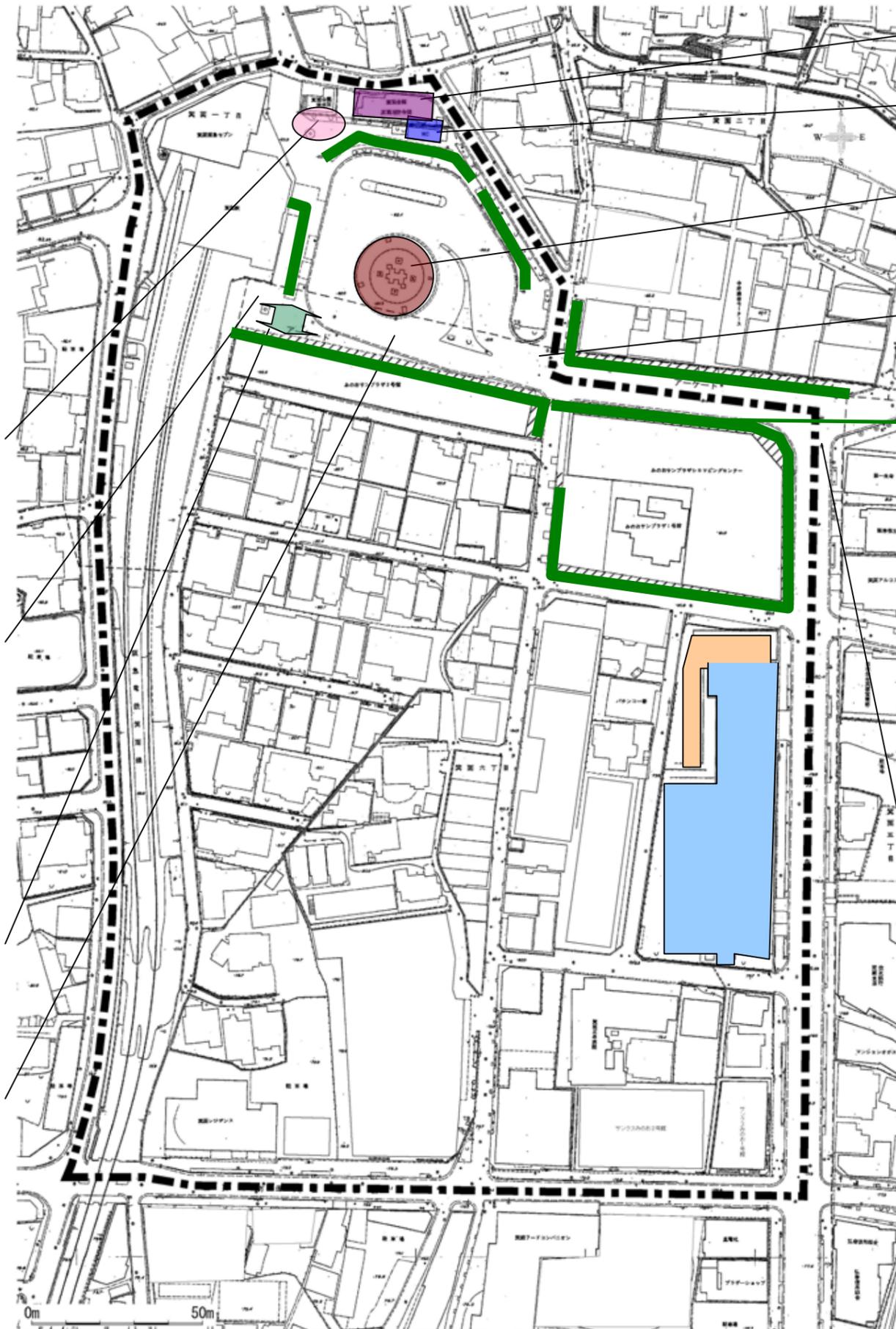
- ・箕面らしさ（山・緑）が感じられるように開放感のある駅前広場に。
- ・駅前広場の歩道、広場スペースを広げる（配置の見直し）。そのために、車道・ロータリー・バス駐車場の整理・コンパクト化。
- ・「歩行者・人が大切」にするため歩道を拡幅、美しくする。
- ・駅前周辺に街路灯を設置して明るくする。
- ・駅前広場の視界を良くする。噴水・モニュメントの撤去・移設。バス駐車場（屋根・柱）などの見直し。

- ・商店街の大型案内板を設置。観光案内所の充実。
- ・瀧道から商店街のことが分かるような誘導サインを設置。
- ・景観ポイントを創り、チラシ配布などにより観光客の回遊性を高める。

- ・一時置き駐輪場（コイン駐輪場）を設置するなど有効活用により、不法駐輪を解消。
- ・広場活用。イス・ベンチを増やす。木製テラス設置。休憩所に。木陰があるとよい。
- ・プランターを増やす。アダプトを活用。活動応援のため、散水栓を設置。
- ・花は手入れがたいへんなので、常緑樹にして外周の景観を良くする。プランターは不要。

- ・駅前広場に同一のアーケードを連続して整備。
- ・駅改札まで傘をささずに通行可能な、デザイン的一体感のあるアーケードを設置。

- ・駅前ロータリーに自家用車待機スペースを確保。
- ・一定間隔で歩道と車道の段差解消。
- ・車道をかさ上げてバリアフリー化。
- ・障害者用のパーキングを設置。



- ・移設し、観光施設や地区をアピールする施設に。

- ・公衆トイレの改修（ユニバーサルデザインほか）。

- ・撤去するか、モニュメント化し、イロハモミジを植える。
- ・箕面らしさを出す。

- ・スクランブル交差点に。公衆トイレから池銀前までの植栽をカットし、道を広げ、交流を促進する。

- ・北側アーケードの撤去。

【アーケード整備に関する主な課題】

- ・デザイン的一体感のあるアーケードを整備
 - ・商店街を回遊できるように統一したデザインで
 - ・もっと軽い感じのものに。空を感じられるように
 - ・すっきりした形（アクリルなど）にし、見通しを良くする
 - ・内側に絵を描くことで印象を明るくする
 - ・アーケード、鉄柱部分の色検討・統一。
- 利用者アンケート調査結果（速報）より
 「全てあった方がよい」64.8%、「部分的にはあった方がよい」14.5%、「なくても良い」14.5%

- ・豊亀線のT字路の景観を活用（看板などのインパクトが強い、山の景観を見せられないか）。

【第一駐車場、自転車駐車場及び街路に関する問題点・課題】

・ サンプラ1号館南出入口と駐車・駐輪場のつなぎを改善。

・ サンプラ南側の東西の通りを重視。
・ 1号館南側歩道を拡げて歩きやすくする。

・ 本通りの四つ辻を演出。

・ 本通りの電線類地中化、電柱などの整序。
・ 水路（せせらぎ）の利活用、適正な維持管理。

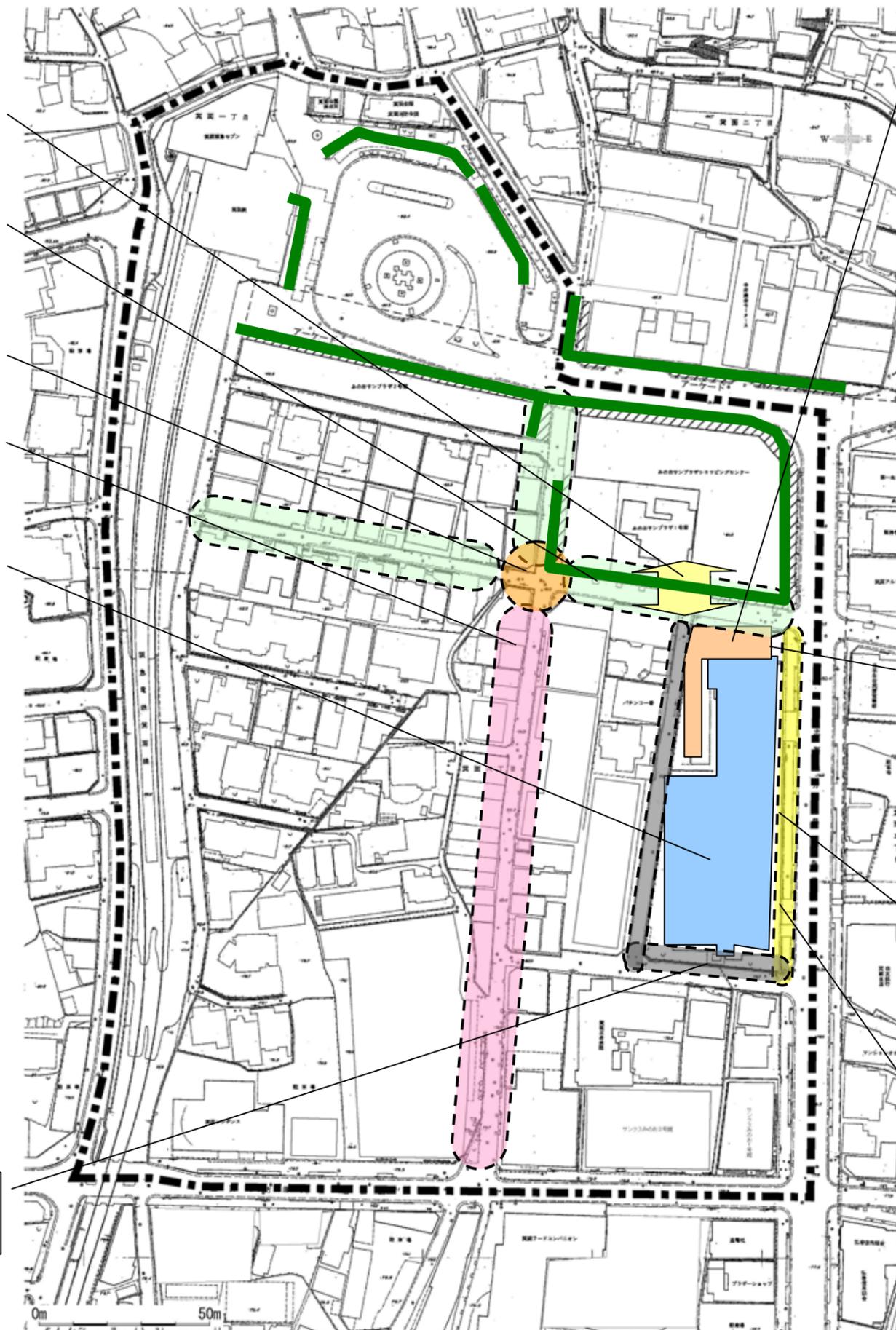
【第一駐車場整備に関する主な課題】

・ 外壁が汚れている。外壁塗装を施し、景観向上。
・ レトロな箱形スタイルを活かして、手入れ、リメイク。
・ 駐車場西側出入口を、北と南の2カ所に設置。
・ 駐車スペースを広くする。
・ RV車やワンボックス車にも対応したものを。
・ 軽自動車用のスペースを設け、全体の車室を広く。
・ 車路、出入口、歩行者通路の改修が必要。
・ 2階へのスロープ改善。料金所前のカーブの改善。
・ 暗いので照明を充実（明るくする）。
・ (各階の) 空車情報の案内板を設置。
・ 最上階にも屋根を設置。
・ 危険なところは改善すべきだが、あまりお金をかけすぎない。
・ 補修、改修して料金が高くなるなら不要。

【バリアフリーへの対応】

・ エレベーターの設置。階段の段差がきついので改善。
・ トイレの改修。

・ 南側及び外周のブロック塀を撤去し、道路と一体化。
・ 樹木、花壇、ベンチなどを設け、親水空間を創出。



【自転車駐車場整備に関する主な課題】

・ もっと駅前（ロータリー）に。跡地は商業スペースに。
・ 建て替え、縮小し、公共スペースを広げる。
・ バイクの駐車台数を多くし、駅前から自転車、バイクの不法駐輪を一掃。
・ 外観が錆びているので、外壁塗装などを施し、景観向上。
・ メインストリートに鉄骨むき出しの駐車場、駐輪場は似つかわしくないので改善。
・ イベント発信基地、修理場もセットで整備し、会員制にして利用率を高めるなど工夫する。マナー・モラルの学習の場としても活用。
・ レトロな箱形スタイルを活かして、手入れ、リメイク。
・ 料金が高くなるのなら、補修や改修は不要。
・ 車室が狭く、今の自転車の形状にも合っていないため、広く、とめやすくする。平面で止められる形態が良い。
・ 2階、3階へ上がるスロープがたいへん。方法を検討するべき。高齢者に配慮した施設へ改善。
・ ヴィソラの駐輪場に導入されている移動式の設備を導入。
・ 施設内が暗く危険なため、明るくする。照明設備を多くする。

・ 駐輪場の入口が分かりにくいので表示を明確に。
・ 出入口のスロープが急でたいへん。特にミニバイクは利用しにくいので、平面にする。
・ 人の出入り口が狭く、出入りの際に不便なので解消する。
・ 出入口が交差点の脇にあり、歩行者や自転車と交錯するので、出入口の位置を再検討。

・ 箕面公園通り側にミニショップを設置し、まちの活性化を図る。
・ デザイン性のある柵に付け替える。
・ 東側の側溝にはフタをする。

・ 道路（箕面公園通り）との取り付きを改善（見通しが悪く、歩行者にとって危険）。
・ 料金所の場所を改善。
・ 入口の幅、高さの改善。出口の構造を改善。